科目ナン	バリン	グ U-1	LAS20 10	001 SB48								
授業科目名 英語リーディング ER09 1L6 < 英訳> English Reading						担当者所属 機名·氏名 人間·環境学研究科 准教授 仁井田 千絵						
群	外国語	科目群		分野(分類)	使用言語 日本語							
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ		授業形態演		習 ((外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・後期 曜時限 月4] 4			当学年	1 回生		対象学生		全学向	
F++ 4K 4五			TE SIK /	<u> </u>						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		

[技能領域]

アカデミックリーディング

[授業の概要・目的]

映画『バック・トゥ・ザ・フューチャー』(1985)について書かれた英語文献 Back to the Future (BFI Film Classics) を読みながら、アメリカのティーン・カルチャー、テクノロジーの変遷、映画に おける時間の描き方といったテーマに触れる。

[到達目標]

- ・英語で書かれた学術的な文章を読む力を身につける。
- ・発表を通して英語の文章を説明できるようになる。
- ・映画に関する基礎的な知識を得る。

[授業計画と内容]

- ・授業は講読箇所を担当する学生の発表と質疑応答によって進める。
- ・講読する箇所は授業の進み具合によって変更する場合がある。

第1回:授業の進め方の説明

第2回:先生と英会話

第3-4回:リスニング練習 第5-13回:Chapter2,4講読 第14回:レポート準備と総括 第15回:フィードバック

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

- · PandAの課題:5点×10回=50点
- ・発表(資料の作成+教場での質疑応答):15点
- ・英会話:5点
- ・リスニング:10点
- ・期末レポート:20点
 - 5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。

[教科書]

授業中に指示する

____ __ __ __ __ __ __ __ __ __ 英語リーディング ER09(2)へ続く

英語リーディング ER09(2)
[参考書等]
(参考書)
Andrew Shail and Robin Stoate 『Back to the Future』(Palgrave, 2010)ISBN:9781838713355(大学図 書館サイトの電子ブックで閲覧可)
[授業外学修(予習・復習)等]
・授業で扱う範囲のテキストを辞書を引きながら読む。 ・発表担当の回はその準備をする。
[その他(オフィスアワー等)]
教員と連絡を取りたい場合は、メールの件名に氏名、科目名、科目の時限を必ず記載し、下記のア ドレスまで送ること(これらの記載がないメールには返信しないので注意)。 仁井田千絵 <niita.chie.3w@kyoto-u.ac.jp></niita.chie.3w@kyoto-u.ac.jp>
[主要授業科目(学部・学科名)]